

## PLASTINDIA 2022

## 第11回インド国際プラスチック産業展・会議

[www.plastindia.org](http://www.plastindia.org)

世界が大注目するインド、そして周辺諸国を代表するプラスチック専門メッセ『PLASTINDIA』が、2022年2月17日から5日間にわたり、首都デリーで行われます。前回のガンジーナガル開催には、世界40か国超から集結した1,800もの出展者が、およそ245,000の業界関係者を迎え、活発な商談を展開しました。

今まさに、日本との関係が深化しつつあるインドで、プラスチック産業を牽引する『PLASTINDIA 2022』へのご出展を、特有の商慣習を有する同国への参入、あるいはビジネス拡充の一助として、この機会にぜひご検討ください。

## 開催概要

会期	2022年2月17日(木)～21日(月)	開催周期 = 3年
会場	Pragati Maidan (インド・デリー)	
入場制限	業界関係者のみ	

## 主催

Plastindia Foundation

## 共催

メッセ・デュッセルドルフ (『K』主催者) など

## 後援

インド住宅・都市開発省 (MoHUA)	欧州プラスチック・ゴム加工機械工業会 (EUROMAP)
---------------------	------------------------------

など

## 出展料 (ユーロ建て / 税別)

## お申し込み期限 = 2021年10月18日(月)

登録料 EUR 500.-

共同出展料 EUR 990.-/1社

スペースのみ (36㎡～) EUR 405.-/㎡

管理費 (独自ブースでご出展の場合) EUR 8.-/㎡

パッケージブース BASIC (12㎡～) EUR 435.-/㎡

パッケージブース PREMIUM (15㎡～) EUR 475.-/㎡

角小間 (2方開き) = EUR 10.-/㎡増

半島小間 (3方開き) = EUR 15.-/㎡増

島小間 (4方開き) = EUR 25.-/㎡増

PLASTINDIA 2022 出展お申し込み書、ご希望面積でのご出展時のお見積りなど、各種お問い合わせは [こちら](#) から

## 出展対象製品・技術

原料、ポリマー、中間体、混合物、特殊化学製品、添加剤、プラスチック・ゴム加工機械・製品、型、リサイクル、後加工技術 (印刷・めっき・ラミネート加工、表面強化、加飾)、品質管理・試験機器、研究開発、業界団体 ほか

## 来場対象

自動車、航空宇宙、建築、化学、石油化学、消費財製造、包装、印刷、電気・電子、精密機械、光学、情報通信、半導体、鉄道、医療、製薬、農業、スポーツ、リサイクル、教育機関、関連官公庁、業界団体・メディア など

## 前回 (2018年 @ ガンジーナガル) 開催実績

出展数 44か国 1,800社 (うち、インド国外からは550社) 来場数 245,619人

主な出展日本企業 (株)青木固研究所、(株)浅野研究所、(株)ADEKA、協和化学工業(株)、(株)クボタ、(株)クラレ、三洋化成工業(株)、(株)島津製作所、住友重機械モダン(株)、大作商事(株)、DIC(株)、東芝機械(株)、東レ(株)、豊通ケミプラ(株)、日精エー・エス・ビー機械(株)、日精樹脂工業(株)、ニッタ(株)、日本合成化学工業(株)、(株)日本製鋼所、(株)日立製作所、(株)ヒューテック、ファナック(株)、プリビジョンワールド(株)、ホソカワミクロン(株)、ポリプラスチック(株)、三菱ケミカル(株)、三菱電機(株)、(株)ユポ・コーポレーション、理化学工業(株) など

## メッセ・デュッセルドルフグループが手がけるプラスチック・ゴム産業展 K - Global Gate 一覧

interplastica 2022	2022年1月25日～28日	モスクワ
plast alger 2022	2022年3月14日～16日	アルジェリア
INDOPLAS 2022	2022年8月31日～9月3日	ジャカルタ
COLOMBIAPLAST 2022	2022年9月26日～30日	ボゴタ
K 2022	2022年10月19日～26日	デュッセルドルフ

